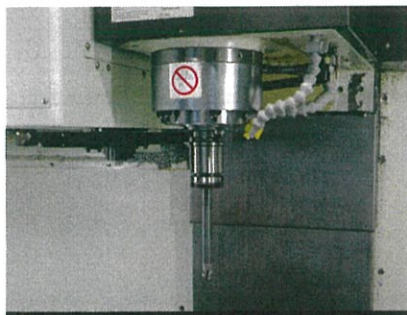


半導体関連が7割とメイン EV用リチウムバッテリー部品分野も急成長

ユキワ精工ユーザー訪問



突出し量を長くすることが求められている半導体関連の仕事でも、スーパーG1チャックならビビりない

「ビビりがなくなり、1個当たりの加工時間が12時間から11時間に短縮。刃物交換は3個から5個まで対応可能に」

2020年で創業30周年という節目を迎え、今年(12月決算)は過去最高の業績がすでに見えてくる。博洋エンジニアリングを訪問する機会を得た。23年のキャリアを持つ塚本工場長の面談は、か、業務の豊田課長も紹介されて、当社は57人中、11人の営業スタッフを抱え、既存顧客のフォローと新規開拓に従事している。この部品加工業では珍

しい「攻め」の体制について冒頭で説明を受けた。現状の仕事は半導体関連が7割とメインで、他にEVのリチウムバッテリーの部品加工とアッセンブリー、携帯電話やタイヤ内径にセットされる電池部品などで構成される。「半導体分野は、半導体製造装置のシール部品や搬送用のレーン関連、部にアッセンブリーも手掛けている。また、リチウム



この道23年になる塚本工場長

半導体の構造部品加工でビビり発生、スーパーG1チャックを選定へ

バッテリー関連は、ほとんど需要が消失した航空機分野に代わり、営業の成果として、昨年からの請け負いは、1日15台ペースで製作、また、1年を経つていないのに4000台レベルの納入実績が積み上がってきた。急成長分野だ。

製造では、プログラミンから始まり、機械のセッティング準備、刃物の選定、治工具や材料の段取りまで対応可能に。実際に試してみると、「従来のツーリングでは、どうしても、コーナー部でビビってしまったがスーパーG1チャックを活用すると、ビビりが一切なくなり、刃持ちが良くなり、切削条件も上げられるようになった」と、キタムラ機械のVXシリーズで展開している「大径工具での加工も、ツーリングチャック

から仕上げまでの一貫した対応に心血を注ぐ。塚本工場長は「基本的に図面付きで指示が回ってくる。単品のものもあるが、ロットで見れば、およそ1000個程度が大半。毎日取り替えるが、どこかの機械で行われている。機械設備については、切りくず排出性の良さや剛性の高さをはじめ、故障の少なさを、繰り返し精度の高さを重視。制御装置は「キワ精工さんとの出回りは、半導体製造装置関連の400角のアルミ構造部品の仕事が舞い込んできた。2年ちょっと前くらいに量産を長くする」と、要求されたが、従来のツーリングでは、どうも、販売店に相談したところ、スーパーG1チャックを勧められた。塚本工場長の感想は「遊びがなく、均等に締まっている」。

100分の1以内の公差が「基準」 大径工具の加工でもスーパーG1チャックに切り替え図る

「100分の1以内の公差が「基準」大径工具の加工でもスーパーG1チャックに切り替え図る」

「攻め」の体制で臨む博洋エンジニアリング(東大阪市) 今期(12月決算)は既に過去最高の業績見通しに 塚本和宏取締役工場長に聞く

高精度ツーリングシステム
スーパーG1チャック



精度をとことん突き詰める、コレット式に辿り着く



ユキワだけ精度を保証！
しています。



ユキワ精工株式会社

スーパーG1チャック 検索 <http://www.yukiwa.co.jp/>



本社・工場 / 〒947-0052 新潟県小千谷市千谷2600番地1 TEL.0258-81-1111(代) FAX.0258-81-1112
営業所 / 東京、名古屋、大阪、中国(上海)、U.S.A.